

金城ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

夏本番、真青な空と青い海のコントラストがまぶしい沖繩らしい季節を感じています。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

去った6月5日の沖繩県議会議員選挙では、公明党公認候補の糸洲朝則、上原章、金城勉、新人の金城泰邦の4名と、7月10日の参議院議員選挙比例区において秋野公造を大勝利させて頂き心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

参院選では、自民・公明両党による安定政権の継続で希望と安心の政治を前進させるのか、民進党や共産党などによる混乱と停滞の政治に後退させるのか、日本の針路が問われる重要な選挙ととらえ、公明党は、「希望がゆきわたる

国へ」をスローガンに、これまでの自公連立による安定政権の成果を地方や中小企業、家計へ届けていくことが重要であることを訴えてまいりました。一方、参議院沖繩選挙区では、米軍基地の過重負担、基地あるがゆえの事件・事故の多発に県民の怒りが反映し、現職の議席を失う結果となりました。政府においては沖繩県民に寄り添う対応を望みたい。皆様方の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

議会報告



金城善英 HP

第183回名護市定例会(6月定例会)は、平成28年6月9日から6月28日までの会期で行われました。平成28年度名護市一般会計補正予算(第2号)を含む市長提出議案6件、報告8件、同意1件、また、追加議案として市長提出議案3件、同意1件、陳情1件、議員提出の決議案1件が審議されました。陳情1件につきましては、常任委員会へ付託され審議されました。また、市議会広報広聴委員会から第2回名護市議会市民意見交換会報告がありました。そのほか審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第107号(9月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

6月定例会一般質問から要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、道路行政について

質問(1) 最近の道路交通法の改正で、平成26年(2014年)9月1日施行された「環状交差点における車両等の交通方法の特例に関する規定の整備」で、信号機のないラウンドアバウト(環状交差点)の交通方法が定められました。この環状交差点においては、交差点における待ち時間の減少、交通事故の減少等が期待されます。最大の特徴は、減速することによる安全性の向上、信号機がいらないので工事費、電気代などの維持経費が不要、景観にも優れ、災害時や停電時でも影響がなく、複雑な形状の交差点でもスムーズに通行できるなど、多くのメリットがあります。

そこで、ア、市内交差点へのラウンドアバウト(環状交差点)の導入について

答弁 多くのメリットがあると考えています。イ、現在、進捗中の道路改良事業の中での交差点改良事業や、新たな交差点改良工事で積極的に取り入れていくべきと考えます。具体的には、市道では、市道大北大西線と宇座線の交差点、市道大北大西線と大北4号線の交差点、市道山田原線と宇座線の交差点、県道では、屋我地域域の県道110号線と125号線で国立療養所愛楽園近くと済井出と饒平名の堺の2カ所の交差点、ワルミ大橋につながる屋我地中央線と県道110号線の交差点、そして名護十字路について

答弁 現段階でラウンドアバウトを取り入れることは困難ではありますが、整備の気運が高まった頃議論したい。

質問(2) 柳原線と外廓線の交差点から、柳原交差点と九年又線の区間への道路照明設置について
 答弁 道路照明施設設置基準に合致する部分があるかどうか調査を行いたい。

(1面からつづく)

二、防災行政について

質問(1) 自然災害はいつやってくるかわからない。大雨、洪水、家屋浸水、台風、土砂災害、地震、津波など、災害に強いまちづくり、人づくりのために、被害を未然に防ぐ、被害を最小にするためには日ごろの備えが重要であります。そこで、ア、屋部川、東屋部川、我部祖河川(上流含む)、深田川、喜知留川(一部決壊している)のしゅんせつについて

答弁 現時点でしゅんせつを行う可能性は低い。イ、深田川と喜知留川との合流する「渡名喜橋」の改築計画について

答弁 当該河川の拡幅に伴い改築を行います。

三、教育・福祉行政について

質問(1) 平成27年4月に施行された「生活困窮自立支援法」に基づいて実施されている相談、支援事業が1年を経過しましたが、その取り組みと、平成28年度からスタートした子どもの貧困対策プロジェクトチームの取り組み、食品ロスの削減や、まだ口にできる安全な食料を企業や個人の方から寄附していただき、生活困窮者や施設に無償で提供する活動でフードバンクがあります。

ア、生活困窮者自立支援事業の取り組みについて

答弁 相談受付総数346件のうち、収入や生活費の相談が205件と最も多い。

イ、子どもの貧困対策プロジェクトチームの取り組みについて

答弁 支援員、嘱託職員を採用し、子どもの居場所としての学習支援、食の提供をしています。ウ、フードバンクの推進について

答弁 本市社会福祉協議会や民間NPO団体が中心になり、食に困窮する方を支援している。

四、出産・子育て支援について

質問(1) 妊娠から出産、産後まで子育て支援を切れ目なくワンストップ(一カ所)で総合的な相談支援を行うための「子育て世代包括支援センター」(日本版ネウボラ)の設置について

答弁 厚生労働省は概ね平成32年までに全国展開を目指すとしております。

質問(2) 産後ケア体制の構築について

答弁 関係課と連携を密にし、調整を進めたい。

五、スポーツ振興について

質問(1) パソコンや携帯電話、スマートフォンからインターネットを通じて公共施設の空き状況の照会や予約ができるサービスで、市内外どこからでも情報が得られ、逆に情報を発信することができる公共施設予約システムの導入について

答弁 市民の利便性向上に向けて取り組みます

質問(2) 名護市営球場建設事業の進捗状況について

答弁 平成32年(2020年)1月供用開始を目指す。

質問(3) スポーツ施設のネーミングライツ採用について

答弁 導入を検討していきたい。

質問(4) スポーツ合宿等支援助成事業の取り組みについて

答弁 平成25年度のべ人数866名、平成26年度1,516名、平成27年度2,382名の宿泊を支援助成している。

六、6次産業化推進について

質問(1) 去った4月27日に第2期オープンした「なごアグリパーク」の期待される事業効果で、農家の6次産業化推進と農家所得向上、就農人口の増加が挙げられているが、進捗状況と今後の見通しについて

答弁 平成29年度のグラウンドオープンを目指し、本市の農業振興の牽引役となるよう努力していきます。

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談	
日時	毎週土曜日 午後2時から午後4時まで
場所	公明党沖縄県本部 (098-862-0210) (最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)
法テラスコールセンター	
電話	0570-078374 平日午前9時～午後9時まで 土曜日午前9時～午後5時まで
名護市無料法律相談	
日時	毎月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げて開催)
場所	名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)
受付時間	8:30～17:15(平日)相談時間 13:00～16:00
問い合わせ先	名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)
名護市消費生活無料相談室 (毎週月・木曜日 10:00～16:00)	
場所	名護市役所西棟一階守衛室内 ☎53-1212(内線 348)



米軍属による女性殺人、遺体遺棄事件に抗議し、哀悼の意を表する公明党・追悼集会在県庁前広場で開催されました。
2016・6・18

やさしく、深く、面白く、役に立つ政治を毎日わかりやすくお伝えする**公明新聞**を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月1,887円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259